

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年8月17日(17:10~18:00)

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー 8人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	6人	2人	人	人	8人

前回の改善計画

利用開始前に知り得る事ができなかった情報や利用者の思い等を、信頼関係を築きながら早い段階で得られるよう利用者に関わる。

前回の改善計画に対する取組み結果

サービス利用中の表情や様子を観察して気を配り、声掛けや談話をする事でどのように接するか考えケアにあたった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	3	5			8/8
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	6	2			8/8
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	8				8/8
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	5	3			8/8

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・利用開始前に本人や家族、以前利用していた事業所の職員等から情報を得て、書面やミーティングで情報を共有している。
- ・送迎時や介助場面等において、本人や家族の思いや不安を受容し、安心と信頼を得られるよう努めている。
- ・新規利用者がサービスに慣れるまでは、意識的にコミュニケーションをとるように心掛けている。家族には連絡帳で伝えきれない利用中の様子を、電話や送迎時に直接伝え関係作りを図っている。
- ・新規利用者が他利用者と早く馴染めるように、情報を元に食事席の配置を考えている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・新規利用開始前の利用者個々の担当者以外の情報取得が不十分であった。
- ・申し送り等、口頭での引継ぎは出来ているが、記録として残されていない事があり統一したケアが実践できない事があった。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・利用者の言葉を注意深く聞き取り、利用者の立場に立った見方や利用者の暮らす地域の理解をチームアプローチで情報を統合し、「望む生活」に向けた視点でアセスメント能力を身につける。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年8月17日(18:00~18:50)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 8人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2人	5人	1人	人	8人

前回の改善計画

本人の「したい」の意思を尊重する。本人の意思を理解して頂けるよう家族との話し合いの場を設ける。

前回の改善計画に対する取組み結果

利用者個々の思いを汲み取り、介護支援専門員の訪問面接時に家族へ伝え理解を図った。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?		8			8/8
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	7			8/8
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	3	5			8/8
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	4	3	1		8/8

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・利用開始前はもちろん利用の途中でも、常にその方の意思をくみとり、援助目標を設定し介護計画書を作成している。
- ・ミーティングやカンファレンスを通して、利用者の実践したケアや変化等の情報の共有ができています。
- ・現状に即した介護計画書が作成できるよう本人や家族、多職種と意見を交わしている。介護支援専門員と職員の情報交換が介護計画書に反映されている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・介護記録のアセスメント能力に個人差があり、目標に沿った関わり方が不十分である。
- ・利用者の思いや利用者の立場に立った考え方が定着していない。
- ・関わり方にゆとりがもてず、業務優先となっている時がある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・利用者の思いや要望を十分に聴き取れるようにコミュニケーションの重要性を認識し、ライフストーリーを傾聴することで得た内容をミーティングで情報発信を積極的に行いより深い利用者理解へ繋げる。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年8月17日(18:50~19:50)

3. 日常生活の支援

メンバー 8人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	6人	1人	1人	人	8人

前回の改善計画	経過記録や事故報告書・ヒヤリハット様式へ、具体的に記載できるように学習会を開催する。
前回の改善計画に対する取組み結果	学習会を通じて記録の目的と意義を理解し、必要なこと、明確に伝えるべきことが何か理解できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		1	7		8/8
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	5	3			8/8
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	3	4	1		8/8
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	7	1			8/8
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	7	7			8/8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・利用開始前に自宅に訪問し生活環境等を確認するとともに、本人や家族から生活歴等の聞き取りを行い把握している。・本人の変化等は記録に残されると共に、1日3度のミーティングで職員間で共有し、その時々合った支援を行っている。・言葉以外での利用者の意思をキャッチし、表情から読み取られること等を職員間で話し合い言語化している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・コミュニケーションは取れているが、現状の生活に留まり利用者との関わりが少ない。・利用者個々に応じたケアの内容や根拠を理解できておらず、自分の思い込みのケアとなっている事がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">・意識や関心を持てる体制を整備し、利用者の「思い」に気付く良好なコミュニケーションや信頼関係を構築する関わりや対応ができるように努めていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年8月18日(17:10~18:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 8人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	4人	4人	人	8人

前回の改善計画	・利用者が暮らしている地域の民生委員と顔見知りになり、地域の方々から協力が頂けるような関係を構築する(地域資源マップを作成する)。
前回の改善計画に対する取組み結果	・地域資源マップを作成し、地域資源の把握に努めた。しかし、利用者個々が暮らしているインフォーマルサービスの把握が不十分で、活用までに至らなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	7			8/8
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	6	1		8/8
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	7			8/8
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		2	6		8/8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・地域の馴染みの商店へ買い物や食事、足湯や理容店の利用など、個々の外出支援を行っている。 ・地域ボランティアの受け入れ、地域の高齢者施設との交流、事業所広報誌の配布など、積極的に地域との交流を図っている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・地域の方や自治会との交流が少ない。 ・利用者に合った地域交流や社会資源の活用が出来ていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・地域にある資源を収集し、インフォーマル活動や多様な社会資源を利用者本人が活用できるようマネジメントを行い、住み慣れた地域を実現できるように展開していく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年8月18日(18:00~18:40)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 9人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	6人	2人	人	人	8人

前回の改善計画

サービス内容が利用者や家族のニーズに合っているか、介護支援専門員の訪問時に三者で検討し決定する。

前回の改善計画に対する取組み結果

利用者や家族の希望、ニーズに合わせて適切にサービスの提供が行えた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	6	1		8/8
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	7	1			8/8
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	8				8/8
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	7		1		8/8

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・利用者個々の身体状況や生活背景、本人を支えている家族の都合も考慮し、必要なサービスを適切に提供している。又、地域の掃除・傾聴ボランティア、配食弁当、ふれあい収集(ゴミ収集)など、地域の資源も活用し支援している。
- ・体調の変化が見られた際は、速やかに家族や個々の主治医、母体の協力医療機関と緊密な連絡をとり、適切な医療が受けられるよう支援している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・介護経験や知識不足による精神疾患への理解、介護度が高い利用者に対するサービス提供にあたり個人差がある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・統一したケアを実践するためにも、引続き利用者の些細な変化もカンファレンスを開催する。対応方法など共通認識し支援する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年8月18日(18:40~19:30)

6. 連携・協働

メンバー 8人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	2人	5人	1人	8人

前回の改善計画

利用者の担当職員も福祉用具専門相談員との意見交換や状況報告、自治体の会議や町内会のイベント等に交代で参加する。

前回の改善計画に対する取組み結果

新型コロナウイルスの感染拡大防止により、担当職員を交えた担当者会議の開催は叶わなかった。その為、担当職員の意見等は介護支援専門員から伝えて頂いた。また自治体や町内の企画したイベントへの参加も新型コロナウイルスの感染拡大防止により控えた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	4	4			8/8
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	1	5	2		8/8
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	2	4	2		8/8
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	2	2	3	2	8/8

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・ケアプランの更新時、利用者の状態変化時、福祉用具の貸与や変更等、適切に医療機関、訪問看護師、福祉用具専門相談員、理学療法士等と、担当者会議を設けている。
- ・町内会の掃除、避難訓練に参加している。町内の子供神輿やお祓い等、お越し頂いている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・運営推進会議において、地域の行事や活動の情報を得るが、勤務状況や人員も関係し参加できる活動が限られる。外出希望者全員を外にお連れすることはマンパワー不足のため困難である。
- ・地域交流の一環として、AED講習会の開催を予定していたが、新型コロナウイルスの感染防止に伴い、開催を見送った。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

事業所内で開催する行事に地域の方を呼び掛け、交流の場となるよう広報誌で発信する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年8月19日(17:10~17:40)

7. 運営

メンバー 8人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	8人	8人

前回の改善計画

管理者以外の職員も運営推進会議に参加し、地域住民や家族からの意見など運営に反映する。

前回の改善計画に対する取組み結果

新型コロナウイルスの感染予防により、運営推進会議の開催を見送っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているですか?	6	2			8/8
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	8				8/8
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	6	2			8/8
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	1	5	2		8/8

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・職員の意見が運営に反映できるよう個人面談や月1回、事業所会議を設けている。
- ・利用者には関わりの中で要望等を聞き取り、その意見等を反映している。また、年2回、満足度調査を実施し提供するサービスにおいて不足点等を把握し、サービスの充実を図っている。家族には介護支援専門員の訪問時や、利用時の連絡帳、送迎時の職員との会話などを通して意見を寄せてもらっている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・管理者以外の職員は地域の方と関わりが薄く、意見を聞く機会が少ない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

管理者以外の職員も運営推進会議に参加し、地域住民や家族からの意見など運営に反映する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年8月19日(17:40~18:30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 8人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	1人	3人	1人	8人

前回の改善計画

外部研修に参加した職員は、研修資料を回覧後、伝達講習を開催し研修に参加していない職員のサービスの質や技術レベルの底上げを図る。

前回の改善計画に対する取組み結果

外部研修に参加した職員が伝達講習会を開催し、職員のサービスの質や技術レベル向上に努めた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	3	3	1	1	8/8
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	3		3	2	8/8
③	地域連絡会に参加していますか	3		2	3	8/8
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	2	6			8/8

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・毎月、法人研修に参加したり、内部研修を企画・参加し職員として必要とされる知識や技術を身に付けている。
- ・介護事故が未然に回避できるようカンファレンス、研修を開催している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・業務中に記録する時間が取れず、業務時間外で行ったり十分だと思える記録が書けていない事がある。
- ・リスクマネジメントに関して、時間と共に職員の意識が薄れてくる。
- ・地域連絡会には管理者が参加しているが、他職員の参加ができていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・内部研修(リスクマネジメント)や事故の分析報告会(年度末)が形式的な開催とならないよう、目的や目標を明確にして行ける内容とし、工夫していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年8月19日(18:30~19:20)

9. 人権・プライバシー

メンバー 8人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	6人	2人	人	人	8人

前回の改善計画

カンファレンスは事務所で開催し、プライバシー保護に努める。

前回の改善計画に対する取組み結果

カンファレンスや申送りは事務所内で行い、プライバシー保護や個人情報の流出防止に努めた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	7	1			8/8
②	虐待は行われていない	8				8/8
③	プライバシーが守られている	3	5			8/8
④	必要な方に成年後見制度を活用している	6	2			8/8
⑤	適正な個人情報の管理ができている	6	2			8/8

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・身体拘束や虐待、個人情報プライバシー保護については法人全体の研修、内部研修に参加し学んでいる。また、自宅での様子も見過ごされることがないように注意を払い未然防止に努めている。
- ・個人情報の利用目的・方針については、契約時に本人や家族に書面で説明し了承を得ているとともに、個人情報にあたる書類は鍵の掛かる書棚で適切に管理している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・成年後見制度を必要としている方はいないため活用していないが、必要な時に対応できるように研修へ参加し知識を深める必要がある。
- ・職員のスキルの差がり、配慮に欠けることが時々ある。
- ・利用者前で、職員同士の私語が目立つ時がある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・利用者への言葉使いや接遇に関する継続的な検討の場や研修を実施し、職場で守るべきルールや介護職としての高い倫理性について周知していく。